



布水呼

京都出身 1954年1月10日

特技:邦楽(民謡、小唄他)/ジャズ
趣味:乗馬/陶芸/南宋画/詩の朗読
スポーツ:スキー/スケート

大和式数占術師



19歳からモデルとして活躍後、2004年～2011年 京都KBS放送では、『健康一番』という番組を立ち上げ8年間、呼吸法講師、そしてラジオパーソナリティとしてレギュラー出演。その他、FM COCOLO・ABC放送・FM845・FMハイホー・奈良どっとFM、などの番組にレギュラー出演。

2005年 CD『あなたと逢えたなら』をリリース。

現在、司会やシンガーソングライターとしての歌手活動の他、元宝塚OGとのお芝居『恋や恋』にも出演。ジャンルを越えて、邦楽の新内節も謡う。

神社仏閣での出演も多く、京都東山の長楽寺すすき念仏会にて、江戸末期に活躍した儒学者 頼山陽に捧げる楽曲を依頼され、『時が過ぎても～頼山陽の想いは続く～』を作曲し献奏する。

また、和文化を子供達に伝承する事を目的とした『千姫を偲ぶ会』の代表として、東日本大震災の被災者で京都に在住している子供達に、七五三の着付けや日本舞踊を指導するなどのボランティア支援活動を行っている。

そして、2011年5月リリース『いつか逢えるよね～我が子よ』は、東北への応援歌として震災後すぐに作曲、全国放送 JBS(日本福祉放送)ラジオを通じて放送されている。

2013年3月リリース『宮津ものがたり』『もう一度丹後へ』は、京都宮津市の応援歌であり、地元のイベントにも多数参加している。京都上賀茂神社の第42回目の式年遷宮の歌を吹き込み、2015年秋の式年遷宮祭の折に代表歌唱を行う。

2016年～延暦寺法然堂にて献歌を行っている。2013～2016に渡り長楽寺、栄撰院において『ぬくもりコンサート』を行う。